



OKAYAMA
UNIVERSITY

06 医学科 (定員115人) の英語教育に関する取組 (令和7年)

英語学習ツリー2025

就 職

進 学

6
年
8
月

5
年
1
月

必修

「選択制臨床実習」 (5.5単位)

求める英語基準を満たした学生のうち、マッチングした者は海外コースで英語で臨床実習を行う。

必修

「医療シミュレーション教育コース」 (0.4単位)

本科目の中で「Medical interview in English」を行う。(1コマ)

4
年
次
生

4年への進級要件に外部英語検定試験を課す。

(Linguaskill General 560点あるいはそれらに相当するGTEC Academic, TOEIC L&R, TOEFL-iBT, IELTS)

必修

「医学研究インターンシップ」 (8単位)

求める英語の基準を満たした学生のうち、マッチングした者は海外コースで英語で研究のインターンシップを行う。

3
年
次
生

英語で学ぶ専門科目

「基礎病態演習」 (3.5単位のうち2単位?)

全体で17グループを編成し、そのうち4グループを英語グループとして設定。発表、グループディスカッション全てを英語で行う。また、英語グループには短期で来学している留学生が参加する。

必修

高年次英語 (要相談) (1単位)

ALC NET ACADEMYの「医学英語」のコース修了を、3年次基礎病態演習の受講資格としている。
(基礎病態演習は必修科目のため、受講できなければ留年)

2
年
次
生

2年生必修
英語科目

「アカデミック英語 (プレゼンテーション)」 「アカデミック英語 (ライティング)」 (各2単位)

各学生のレベルに応じて学術目的の英語を養成: Accuracy を重視して、英語によるプレゼンテーションができ、英文のリサーチペーパーが書ける力を身に付けます。

1
年
次
生

1年生必修
英語科目

「コミュニケーション英語 (S&L)」 「コミュニケーション英語 (R&W)」 (各2単位)

各学生のレベルに応じて一般教養の英語を養成: Fluency を重視して、英語によるコミュニケーション力を高めます。

医学部医学科 定員115人

◆海外臨床実習

1~3年 医療ボランティア
4・5年 臨床実習体験コース
派遣先: イギリス、ドイツ、チェコ、ハンガリー、ミャンマー、タイ、アメリカ等

◆医学研究インターンシップ (MRI) 3年次対象

10月~12月の3か月間
研究室に所属して研究に参加する研究実体験プログラム
派遣先: イギリス、フランス、フィンランド、中国、マレーシア、アメリカ、カナダ等

◆医療系NZ短期留学プログラム

ニュージーランド・マッセイ大学での研修プログラム
1月~3月の3週間

キャリアパス英語

SPACE英語

●医学科の英語学習の目標

医学部学生には、医療者・医学研究者を目指すものとしてディグリー・ポリシーで掲げる5つの力を身につけるために必要な「聞く、読む、話す、書く」の4技能を統合的に習得した基幹的英語力が必要です。加えて、多様な医療・医学をよりグローバルな視点で理解・実践し、国際的な医療・医学の現場で活躍するためには、医療・医学領域の専門的及び学術的英語力についても継続的に磨き続け、必要に応じて駆使できることが望まれます。

●医学科の英語学習の特徴

医学部医学科は、医療・医学に関する最新の知識と優れた技能・態度を有し、地域・世界の人々の健康と福祉に貢献できる人材の育成を目指しています。かかる教育目標に基づき、学生の英語学習においては、「実践力」の養成を最重要項目と位置づけます。すなわち、基幹的かつ専門的・学術的英語能力における「読む、書く」の習得はもちろん、多様な方々と自在に交流できる能力として「話す、聞く」能力の習得を到達目標としてより重要視します。